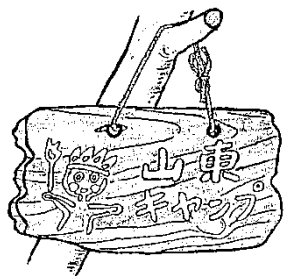


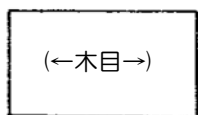
焼板作り

順序

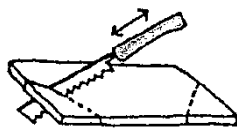


所要時間…人数により 2~3 時間
場所…炊飯棟又は、ファイヤー場

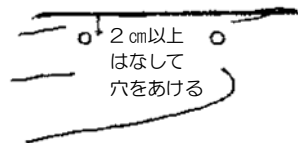
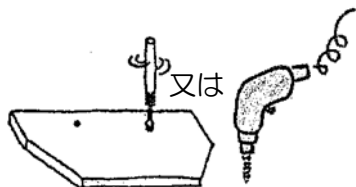
①杉板を、のこぎりで大まかに好みに切り取る。



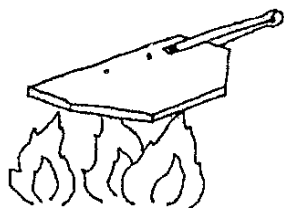
杉板(ヨコ 20 cm×タテ 15 cm×厚 1 cm)



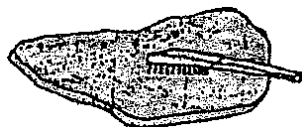
②ひもを通す穴を、電気ドリル(キリ)で開ける。



③板を火バサミではさみ、表、裏を薪で焼く。



④ワイヤーブラシで、木目にそって表、裏、横を磨く。



用具 …のこぎり、火バサミ、ワイヤーブラシ、タワシ、電気ドリル
(自然の家で借りられます)

準備物 …杉板、薪、カラーテックス、ひも、軍手、ボロ布
新聞紙、ハサミ (利用者で準備)

※(杉板、薪は自然の家で注文出来ます。)

⑤水で洗い流しながら、タワシで磨き、布で拭き取る。



焼く前

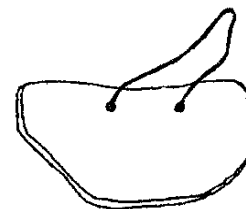


焼くと表面が炭になる



炭を落とす

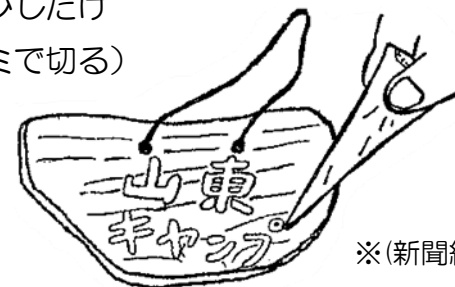
⑥ひも穴にひもを通し、裏で結ぶ。



⑦カラーテックスで、文字や絵を、自由に書く。
(カラーテックスの先を少しだけハサミで切る)



ハサミで切る)



※(新聞紙を必ず敷く)

⑧自然乾燥で、2 時間以上乾かす。

〔出来上がり〕